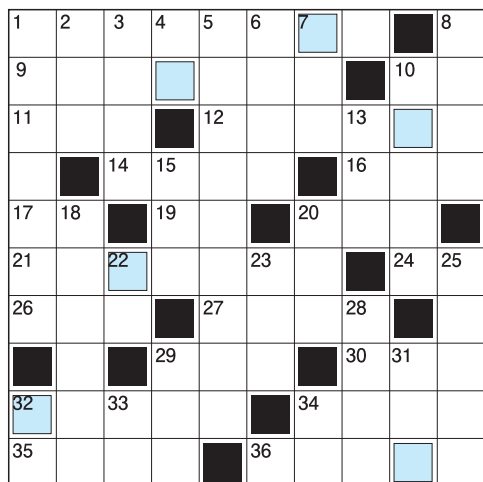


クロスワードタイム

紅葉のきれいな季節です。紅葉を鑑賞する習慣は奈良時代から始まったといわれ、「万葉集」にも登場しています。皆さんはもう楽しめましたか。二重枠の言葉を並び替えると答えが出ます。答え、郵便番号、住所、氏名、加盟組合、Compassの感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。正解者の中から抽選で30名様にクオカードを贈呈します。

■×切:12月11日(金) ■宛先:mail → info@nikkenkyo.jp はがき → 〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル3F 日建協クロスワード係

ヒント: 今年から始まった制度です。



ヨコのカギ

1. 口を開く最初。話し始める最初。
9. 劇や文学作品などで、最も盛り上がったところ。最高潮。
10. 「○コーヒー」「○ビール」「○耐ハイ」。
11. 水中に飛び込むこと。また、水中にもぐること。
12. 三色旗。特に、フランスの国旗。また、青・白・赤の配色のことをいいます。
14. 厚く重なった雲。
16. 就いていた任務・職務を、自分から申し出て辞めること。
17. 他国の国籍を得て、その国民となること。
19. 親子・兄弟などの顔かたちがよく似ていることのため。「○二つ」。
20. ブラジルの民族舞曲およびダンス曲。また、そのリズム。
21. 小説・映画・演劇・経済・政治等広い範囲で、観衆・民衆・関係者等の予想する流れに沿って事態が動き、結果も予想通りであることをいいます。
24. 振り仮名用の活字。また、振り仮名。
26. 制約があって思うように物事をする事ができない状態。「○○が取れない」。
27. 空が晴れて、日が柔らかくのどかに照っているさま。
29. 他人に対する態度などに現れる、その人の心の持ち方。
30. メレンゲを用いてふんわりと焼き上げた菓子や料理。
32. ビタミンB複合体の一つ、ニコチン酸の異称。
34. 江戸時代の帳合米(ちょうあいまい)取引で、その日のうちに転売・買い戻しを行わない米。
35. コリ科の多年草。高さ15~25センチ。初夏、白い釣鐘形の小花を総状につけ、香りがあります。
36. 一段階。一等級。

タテのカギ

1. 凸レンズを用いて物体を拡大して見る道具。虫めがねやルーペ。
2. 人に用件を頼むこと。
3. 「ラブレター」を日本語で言うと?
4. 気がよく合う、意気投合すること。「○が合う」。
5. ひと太刀で、まっぴつにつに断ち切ること。
6. 竹の林。竹やぶ。
7. アフリカ南端の喜望峯を回ってインドに達し、東洋航路を発見した、ポルトガルの航海者。「○○○ダガマ」。
8. 気分が浮き立っているときの鼻歌を表す語。
10. 謝肉祭。また、陽気なお祭り騒ぎ。
13. 「阿Q正伝」などの小説で知られる、中国の文学者。思想家。
15. 告げ知らせること。また、その知らせ。
18. 分類すること。カテゴリーに入れること。
20. 「魚」偏に「春」と書く海水魚は?
22. 口・鼻から空気を吸ったり吐いたりする。
23. 建物などの、裏のほう。後ろのほう。
25. 美しく飾りたてた言葉や文句。
28. 室町末期にポルトガル人が長崎に伝えた菓子。
29. 故郷やわが家に帰りたく願う心。
31. もの足りなく、満足しないこと。
32. ことわざで、秋のコレは嫁に食わずなというのがあります。
33. ムニューから好みに応じて一品ずつ注文する料理。「○○○カルト」。
34. 動物の舌のこと。食用には牛の舌が一般的。

Vol.806クロスワード 正解と当選

答えは「ケンセツコマチ(けんせつ小町)」でした。

ア	キ	ノ	ナ	ナ	ク	サ	ク	セ	
ク	ク		ス	イ	サ	ン	シ	ゲ	ン
タ	マ	ゴ	カ	ケ	ゴ	ハ	ン	チ	
ガ	ク	イ		イ	ロ	ン		ツ	メ
ワ	ラ	シ	ベ		モ	キ	チ		ー
シ		マ	ロ	ン		カ	ー	ス	ト
ヨ	ウ	メ	ン		コ	ン	ク	ー	ル
ウ	エ		ベ	イ	カ		カ	ベ	
		ス	イ	ロ	ン		ヒ	ラ	ニ
シ	ト	ロ	ン		ビ	ュ	ー	ア	ー

多数のご応募ありがとうございました。次の当選者の方々にクオカードをお送りします。

- 片山充一(青木あすなる)、佐藤颯人、新倉 梓(アサヌマ)
 梅澤政弘、笠茂 健、加藤嵩人(安藤ハサマ)、池田 博(奥村)
 大原紀子、宮崎信宏(鴻池)、山本雅一(五洋)、吉田 豊(佐藤)
 福海 剛(銭高)、金庭勇希(鉄建)
 大沢高洋、島津勝則、西村伸二、水口陽介(戸田)、高梨 尚、高松英幸(飛鳥)
 山畔明日香、川村 緑、小宮隆之、後藤英仁(西松)、勝見嘉人(JS)
 中村真紀(フジタ)、中野礼子(丸彦)、榎 恭子(三井住友)、岡本雅世(横河)
 菅原美智、田島慶士 <敬称略>

編集後記

秋も深まり、また一段と寒くなってきました。読書、芸術、スポーツなど、何をしても今年の季節ですね。皆さんは今年の秋は何をする予定ですか?

昨年11月号では、上手な時間の使い方を意識していただきたく「あなたに残された時間は限られている」と題して特集し、「あらためて考えさせられた」「新たな観点でとても新鮮だった」など大きな反響がありました。今号の時短特集では、効率的な働き方の一つとして「朝の活用」を紹介しています。皆さんも自分のできることから始めてみましょう。

また、「土木作業所における4週8休の実現にむけて」では、昨年度、国や業界団体等にむけて行った7つの提言と、それに対する主な回答を紹介しています。建設産業がかわりつつある中で、日建協は今後も提言活動を通じ、作業所で働く皆さんの声をしっかりと発信していきます。

これからも、機関誌「Compass」をより良いものにしていきたいと思っております。忌憚りの無い意見をお待ちしております。

もや 船い

私は7歳の女の子。今日は私の家族の話します。

私がまだ小さかったころ、うちのパパとても優しくかったの。今でもそこそこ優しいんだけどね。でも弟が生まれてから、何だか変わっちゃった。それまではたくさんオモチャを買ってくれていたのに、「もう大人なんだから」とか言ってあんまり買ってくれなくなったし、ごはんだってそう。弟は手の込んだ料理を作ってもらってるのに、私はただ切っただけのお肉とか簡単そうなものばかり。

そんなパパだけど、とっても過保護な一面もあるの。私が外に遊びに行くっていうと絶対ついてくるの。車にひかれるとか、ちゃんと帰ってこれないとか。私もうお姉さんだから大丈夫なのにね。

弟は今3歳。とってもわんぱくなイタズラっ子。弟のくせに私のこと追いかけてまわしたり、叩いたりするの。私も仕返しに噛みついてやるるかと思うんだけどいつも我慢

してる。でも私、弟のことが大好き。すごくかわいいんだもん。

そうそう、この間のことなんだけどね、弟がイタズラしたみたいでパパがすごい叱っていたの。私、弟が可哀想だと思って止めたの。おおきな声で叫びながらパパの手を押さえたの。そしたらパパ、「わかった、わかったもう怒らないから」とって笑って弟のこと許してくれたのよ。私ってすごいでしょ?

たまにパパとママが喧嘩することもあるのよ。些細なことだと思うんだけどね。険悪な雰囲気だったから弟の時と同じように大きな声で叫んだよ。「ワンッ!」って。そしたら喧嘩も収まって、パパとママが仲直りしたの。パパは「子は『かすがい』だね」とか言ってた。変なの。私、本当は夫婦喧嘩には首を突っ込まない主義なのにね。夫婦喧嘩は喰わないワン♪ (復活のマユカ)